

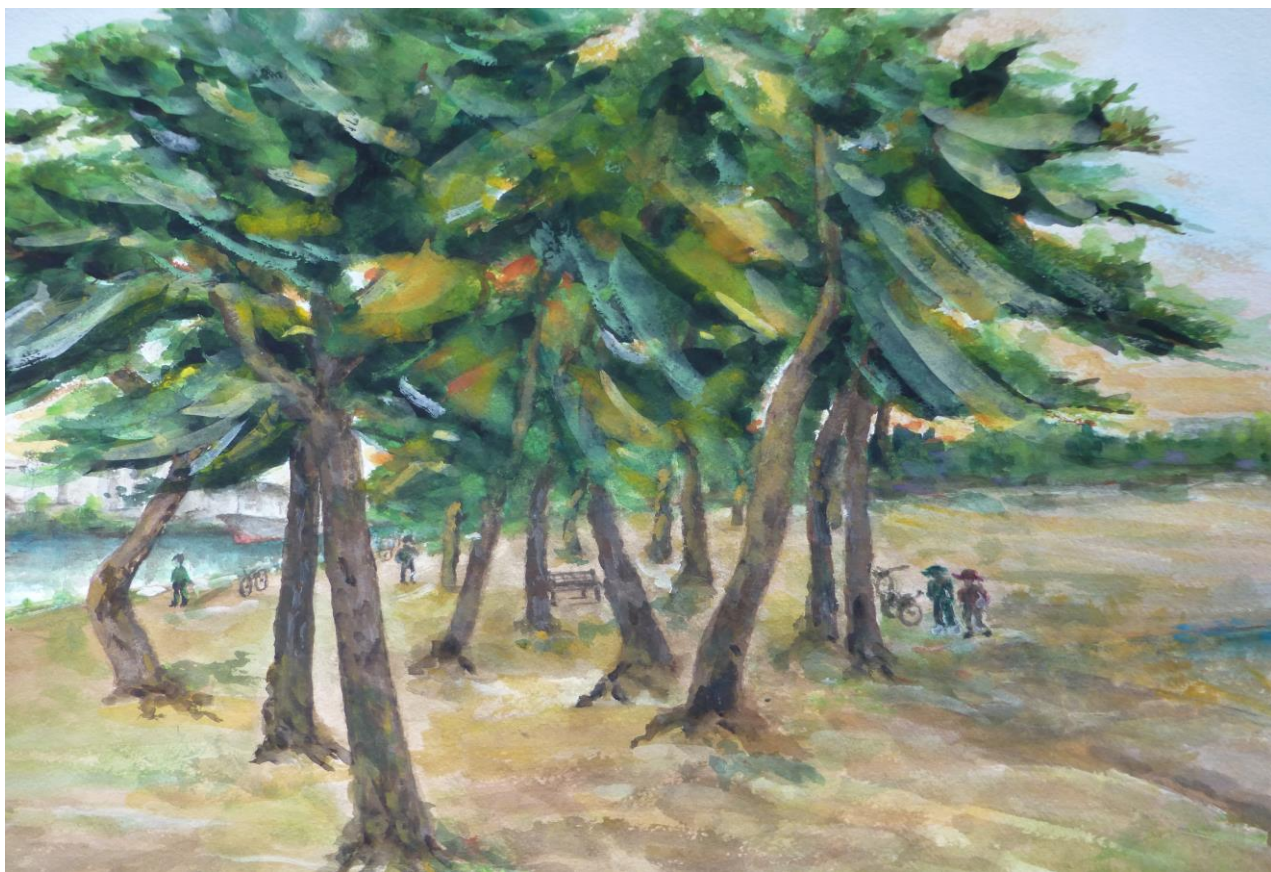
ココット

高砂市男女共同参画センター
情報誌

Vol. 26

ココットのいわれ

COは英語で”共に“ ”対等“という意味。
高砂市(T)男女共同参画センター情報誌を読んで、
身の回りの「ジェンダー」を共に(CO)気づき、
そして
「自分らしさ」を大切にする気持ちを実感し、
共に(CO)生き生きしたい
... という思いを込めて。



(作 大西順子)

Contents

[特集] 女性だからこそ！? 「人間らしく」働ける。

一般社団法人 リベルタ学舎代表 / 兵庫県広報官 湯川カナさんからの寄稿～

- ◆ 女性活躍推進講演会
- ◆ 男女共同参画センター講座報告
 - ・中学生のための「デートDV防止講座」
 - ・エッセイ講座

★★★★★★★★★★★★★★★★

- ◆ 男女共同参画センターのご案内

寄稿 女性だからこそ！「人間らしく」働ける。 湯川カナさんからあなたに贈るメッセージ

▶実は、チャンスなのかもしれません。

生きるって、いろいろありますよね。そして、出産、育児、介護・・・誰かが誰かをサポートしなければならない時期も、私たちには必ずやってきます。だって、人間は、そうやって、世代の異なるみんなが力を合わせて、この20万年生きのびてきたのだから。

・・・でも、そのために、私たち女性は今の社会のメインストリームからは外されてしまいがち。

2018年の国際調査によると、「ガラスの天井（女性の社会進出を妨げる見えない壁）度」で、日本はOECD加盟29カ国のうち、28位でした。女性の5割以上が、出産によって離職をしなければならない。まだまだ、これが現状です。でも、実は、チャンスなのかもしれませんよ。

▶ぜんぶ、やってみよう！

人生100年時代。それはつまり、何度でもトライする時間があるということ。しかもIT技術の進歩で、家事でも仕事でも、単純作業はどんどん機械がやってくれるようになります。いま問われているのは、人間であり主役であるあなたは、何をしたいの？ということ。いまは育児に専念する？それとも、ぐっと集中して働く？あるいは、将来を見据えたチャレンジを始めてみようかしら、畑とか、やってみたかった仕事とか、諦めていた趣味とか。それに、お金にはならないけど、どうしてもやりたい社会貢献もある・・・。



湯川 カナさん Yahoo!JAPAN 創設メンバーから、言葉もわからないスペインへ。十年間フリーランスライターとして活動。帰国後、神戸に「生きる知恵と力を高める リベルタ学舎」を創立。現在は企業と地域ファミリー向け共同企画も手がける。兵庫県広報官。

*平成30年11月 “高砂市女性活躍推進セミナー”開催にむけて寄稿されたものです。

うん！全部やってみたらいいよ。「100年時代」の生き方を提唱して大ベストセラーになった『ライフ・シフト』の著者は、このようにいくつかの活動を同時に行っていくひとのことを、「ポートフォリオ・ワーカー」と名付けました。株式の分散投資のように、社会や家庭のなかで、いくつか異なる役割を果たしながら生きていくこと。人生は長し、トライせよ乙女！

▶まずはあなたが、ハッピーになる。

そんなとき気になるのは、「お母さんが家にいないと、こどもが淋しいのでは？」ということ。でもそれは、親の思い込みかもしれないという調査結果が出ています。日本にまだまだ根強い、「働く母親の罪悪感」。でも、仕事に限らずどんなことでも、本人が罪悪感をもちながらやるから周囲が幸せになる・・・って、考えたら、ないですよ。「ごめんね」と言いたいきもちをぐっところえて、「ありがとう！私、幸せだよ！」と笑顔で言ってみる。ひょっとしたらそれだけで、自分もまわりも、楽になるのかもしれません。人生、100年も続くのだから。誰かのために、自分のことを諦めながら生きるのは、もうやめよう。これからは、自分を幸せにして、まわりも幸せにしよう！自分のためだけでなく、家族みんなのために、そして次世代のために。私たちがはじめて迎える、人生100年時代、あなた自身が、なっちゃいましょう！未知の明日を切り拓いていく、希望のロールモデルに。

湯川カナさんからのメッセージ

✚ 自分の幸せを諦めないで。

✚ これからのAI時代だからこそ、自分の名前で生きていこう。

✚ you、やっちゃいなよ。

[illegible]

参考文献：「ライフシフト 100年時代の人生戦略」リンダ・グラットン／アンドリュー・スコット 著

『私らしく生きる』をあきらめない方法 ～これからの50年のために

講 師：湯川 カナ さん（一般社団法人リベルタ学舎代表理事）

エッセイ講座

講師：尾崎 美紀 氏(詩人・童話作家)

（ご参加頂いた方の感想です）読者を想定して文章を書くことを中心に、自分にしか書けない作品を生み出す極意についてギュッとつまった講座でした。



中学生のための「デート DV 防止講座」

開催日：平成30年6月6日(水)

講師：杉山 裕子 氏 (NPO 法人ウィメンズネット・こうべ)
近藤 桂子 氏 (")

参加者：宝殿中学校 3 年生 205 名

開催日：平成30年7月11日(水)

講師：三野 敬子 氏 (NPO 法人ウィメンズネット・こうべ)
杉山 裕子 氏 (")

参加者：鹿島中学校 2 年生 122 名

恋人同士など、親密な関係にある若者間の暴力のことを「デート DV」といいます。この世代に互いを尊重できる交際を理解してもらうことは、大人になってからの DV を防ぐことにもなります。宝殿・鹿島両中学校の生徒さんに、デート DV の関係と相手を尊重した関係のふたつを寸劇で演じてもらい、対等な関係を築



く大切さを学んでももらいました。男女の役を入れ替えて演じた生徒さんは、DV の怖さをより実感できたようでした。

(生徒さんの感想です) 実際に劇などを見て暴力や束縛は怖いものだと思えました。人間は皆平等で対等だということがわかってよかったです。相談できるところがあるのはとても安心だと思えました。

男女共同参画センターはこんなところです。 ～ お気軽にご利用ください ～

女性のためのこころの相談

女性が抱えるさまざまな悩みを女性問題カウンセラーがあなたの気持ちにそってお聴きし、共に考え、あなたが解決の一步を踏み出せるようお手伝いをします。

【面接相談】(予約制)

【電話相談】

月曜日～金曜日

9時30分～12時 / 13時～16時

(祝日、年末年始は休み)



女性のための法律相談

女性の弁護士が、女性の抱えるさまざまな問題について、法的手続き等の相談に応じます。

【面接相談】(予約制)

毎月第4月曜日

13時～16時 (1人30分)

(第4月曜日が休日の場合は第4水曜日)



※相談内容をまとめるために、事前に女性問題カウンセラーによる「こころの相談」をお受けください。

相談専用電話

079-443-9134

※相談はいずれも無料。秘密は厳守します。

● ひとりで悩まずお電話ください ●

Cocot Vol. 2 6 (平成31年2月発行)

【編集・発行】高砂市男女共同参画センター

〒676-8501 高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号
高砂市役所西庁舎4階

電話 : (079)443-9133

FAX : (079)443-0009

E-Mail : cocot@city.takasago.lg.jp

開室時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
(※祝日・年末年始は休み)

